

## 防災雨量計・プログラム仕様

(有)海陸電子

1. パソコンの電源オンとプログラムの起動・停止
  - ①パソコンの電源を入れると、自動的にプログラムが立ち上がります。
  - ②プログラムが起動中か停止中かをホームページで確認できます。
  - ③週に一度、自動的に再起動をしてパソコンの安定化させます。
  
2. 雨量情報のホームページ
  - ①スマートフォンやパソコンなどで、雨量情報の画面を監視できます。
  
3. 過去に観測した雨量データ(プロ版のみ)
  - ①過去に測定した雨量データを見ることができます。
  - ②日別、月別の数値表で過去の雨量を確認できます。
  
4. メール通報
  - ①メール通報のあて先は管理者と防災関係者に分かれています。
  - ②選択方式なので管理者と防災関係者の兼務もできます。
  
5. トラブル発生時の管理者へメール通報
  - ①転倒ます型雨量計のケーブルが外れたり、ショートした場合はメール通報をします。
  - ②電源ケーブルが抜けた場合はメール通報をします。
  - ③毎日または週に一度、設定した時間にメール通報をするので、動作を確認できます。
  
6. 大雨時の防災担当者へのメール通報
  - ①雨量通報は2段階になっており避難準備、避難勧告などのメール通報をします。
  - ②通報雨量レベルや通報時間間隔などが設定できます。
  - ③時間雨量のメール通報は10分間雨量、60分間雨量、3時間雨量の3つから選択できます。
  - ④地中に含まれる雨量のメール通報は長期実効雨量と雨量指標R'の2つから選択できます。
  
7. インターネット回線が不具合の場合
  - ①ホームページ更新やメール通報は停止しますが、雨量観測は続行します。
  - ②復旧すれば自動的にホームページ更新やメール通報を再開します。
  - ③ホームページは最低1時間に1回は画面更新をしていますが、回線が不具合の場合はホームページの画面が変わらなくなります。
  
8. その他
  - ①パソコンは防災雨量計専用として他のプログラムを入れないでください。
  - ②ノンネット版はホームページでの確認やメール通報はできません。

※仕様及び価格は予告無しに変更する場合があります。